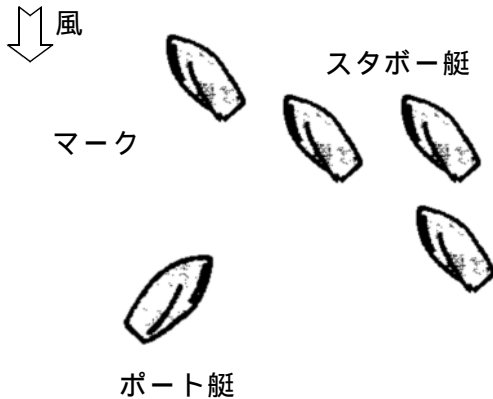


# How to sailing No.2 作・sniper

今回のテーマは マークを回航 です。

風上マークの場合 **ポイント** スタボ-で近づくのがベスト



スタボ-艇が密集している中でポートタックで上マーク付近にアプローチするのは最悪です。

左の場合、スタボ-艇を避けるしかありません。

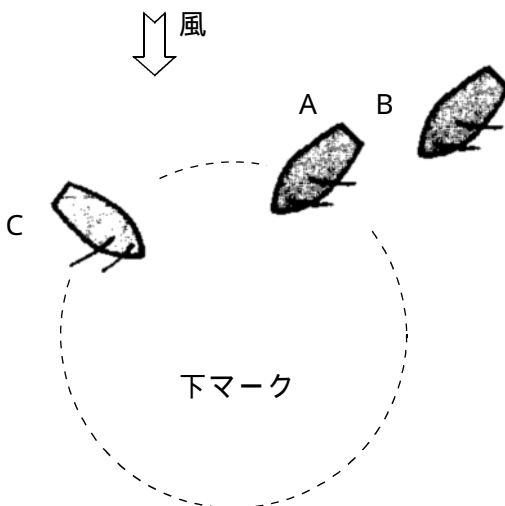
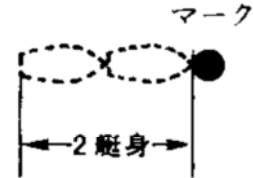
先行艇を見て、上マークへのアプローチのしかたは早めに決断しましょう。

あなたが先行しているならこの限りではありません。

サイド、または風下マークの場合 **ポイント** スタボ-で内側に入るのがベスト

その前に、**2艇身ルール**を説明しましょう。

右の図をご覧ください。マークから艇を2艇並べた長さを2艇身といいます。この2艇身円内に先にいった艇がマーク回航時の権利艇です。ただし、ここでもポート艇はスタボ-艇を避けなければなりません。「スタボ-強し」



下マークに3艇アプローチしています。A艇とC艇はほぼ同時に2艇身内に入りましたが、ポート艇のCはAを避けなければなりません。B艇はもう少し早くA艇に**オーバーラップ**（重なる）しておれば、**水**（下マークとAの間に入れる権利）を得ることができたのです。A艇を避けたCはBまで避けなければならぬかもしれません。

密集しているときはスタボ-タックでマークに近い内側にはいるのがベストです。